

バストス週報

第七〇九号
昭和卅八年
十一月八日
発行
DIRECTOR
KOITI MORI
REDATOR
SHION ODA
RUA PRES
VARGAS 188
C. POST 112
BASTOS
C.P.
ANUAL
EM 1963
CR. \$ 500-
EM 1964
CR. \$ 1.000-

幽遠 45

此の世とあの世

われわれが「お盆」とよんでいる十一月一日はブラジルで諸聖人の日、二日は死者を記憶する日である。基督教多分ローマの本山で聖人の仲間に入れた人の霊を記念するのが聖人の日、聖人という意味は基督教の教えのために殉じた人、殉教者を第一級とする。ローマの法王、教王の位についた人、又は司教以上の人は殆んど叙聖されて居る模様。日本では平戸(?)で殉教した二十六人の漁夫が二十六聖人に叙聖されて居るということだ。一般死者の霊を慰める意味の死者の日、は佛教でいう「うらほん」と殆んど同意義であらう。

この点甚だわかりがよいので日本から移民した仏教徒も、カトリックの他の行事にはノーマンメントであつても、このお盆はかりには大いにタツテして「わが意を得たように満足している。六月中旬には日本式のお盆、まもなくブラジルのお盆、年一回のお盆を迎えて死者と対面の日、の多きを喜んで居るのが佛教徒の心境であらう。

死者の冥福を祈り、度々供養を営むことは大要結構であるが勿論之れは供養するものの信仰につながる問題で、一年に三度招魂されたホトケが浮び、一度も慰霊された覚えのないホトケは無念やる方なく、遂にタタルなどというのは俗説にすぎない。しかし、さういふ俗説が今以って相当根強く民衆の間に勢力をもつて居ることも知つて居る必要がある。

生きて居る人が身内の死者を追慕するのは勝手であるが、死者が今日はお盆だから慕参りに来てくれるだろうと心待ち、否大いに期待して待つて居るかどうか。この辺になると議論がややこしくなつて断定的な裁断を下すわけにいかぬ。宗教とか信仰とかは少々アイマイ、モコにしておく方がゆとりがあつていい。どうせ一度自ら行つて見るところだが、行つて見れば、あのすから明快。あの世とはこんなところだつたかと、胸を撫でおろすであらう。

お盆には雨がふる。きつと降る。などと吾々移民はいう。雨期の入口だから、大体当るようだが、その日に当らなくとも

ALFAITARIA IMPERIAL



これは、いわすと知れたマルヤマの
テルノは、マルヤマで……



わかホマード

健康に、わかもと
上品な、三つの香り
すばらしいタツチ

サラツと
した洗い
心地



各薬局にあり

UAKA

香り 1, 2, 3.
の中からお好みのものを選んで頂く、
髪毛に栄養・フケを防ぐ、少量で充分
洗い落としが簡単。

わか美容化学研究所
わかもと製薬株式会社

おはらぶし

くつは早川、安く丈夫
はいて踊ろよ



Sapataria Bastos

ハア
床の上
よい靴を安く差上げる店
早川靴店

致日中にはきつと当たる。現在この世に生を享けている以上、死者の靈に教多く面会に行くことより、もつと大切なことがある。恰とお盆の墓参りに出かけたある養蚕家と養蚕家が偶然顔を合わせた時の話

養蚕家の方は、養蚕専門、羽数を毎年増加したので、鶏の世話をするのが精一杯、他の農事に手を出すひまはないというのである。

養蚕家の方は始めは米麴もとより野菜の末に到る迄全部購入し、一グラムでもよけい飼育して、藪を多く収穫する方針でやっていた。処二昨年の藪価下落による収入減、いつて見る豊作食乏にぶつかつて、翻然として悟るところがあつたという。その人は多収穫の方針をやめて、自家でとれるものは自作することとし、支出の軽減を計った。先ず地を挿んで米作豆作若干の野菜の自給にふみ切つた。米はブレンドから完全に豆もすでに収穫済み、自給が目的だから本業の養蚕をおろそかにせず、いくらか掃立てを加減すれば、ムリをせずして目的を達することができる。

批評はさし控えるが、農は新旧何れにせよ、精神とか心構えにかわりのあるものではない。百グラム飼う処を百五十グラムに増して増収を計り、それで米麦野菜を購へば同結果となるのは理窟であつて、實際その通りに行かぬ場合の方が多いのである。自作できる條件にある人は米麦何れも取るべきである。

養蚕家にも同様の事は云えるが、目下の状況では養蚕は快調の波にのつていて、ので、羽数を減じて米豆を自作すべしとは云いかねる。しかし養蚕一本の進路に植林とか牧畜とか云う面がとり入れられるならば、永久策として農の堅重感が倍加し、いわゆる盤石の基礎をなすといえよう。果樹のことは既に研究も進んでいて、のでここに改めて提議するまでもないが、屋敷の周囲にクルミを植えて、子孫に備えろとか、手敷の着ける植林（蟻害のない硬質木材を採み）を心がけることが、バストスの繁栄を約束する要素である。ここに反対する人はおそろくあるまい。ここに今一度進展して来た吾々の郷土バストに今一步のしめくりをしておくと、は吾々のこのされた大きな義務である、と考えるものである。

バストの柵を立てるにも鶏舎を建てるのも先立つものはマテイトである。そんな考えからでも、適材を得ることは今かう用意して早すぎることはないと思ふ。

糸音

バストスのみなさん

フラジルの帰化して

市民権をとりましよう

フラジル帰化人権利擁護連盟
副会長 京野 四郎

本年初め手続きされたバストス内、十四五人の帰化完了は官報に発表されています。近日中にチツロ、ナツラリゾン（帰化証明書）がフラジリアからツパン地方裁判所へ送つてくる事になっています。

こんど第二回、集団帰化手続きを当バストで致します。現在希望者三十五名ですが五十人以上になりますと各自の費用が安くなりますので、此の機会を逸せず御申込み下さい。わがわが聖市道行かないでバストスで出ます。サンパウロからラスパンアンテが出張して参ります。十一月十二日から十六日まで、バストスに滞在いたします。

お問合せはバストス産業組合内招崎へ。場所その他招崎氏より申上げます。

現在聖市の法律事務所或はデスパンヤンテ等では一人帰化費用を二十コント乃至二十三コト取ります。その上、聖市道出かけ、ホテル代その他で四十コト以上かかります。

ところがフラジル人帰化人権利擁護連盟を通じてすれば、簡単、敏速、に取扱います。

- 一人 五人 十二コト（一人当り）
- 六人 十四人 十コト
- 十五人 三十人 九コト
- 三十人 五十人 八コト
- 五十人 百人 七コト
- 百人以上 六コト

帰化いたしますと選挙権は勿論ですが、伯人間に伍して堂々と交際できる外、信用状態がよつと高まって参ります。永住するには是非フラジル市民権を得ておくべきです。



Tempêro de Alta Qualidade
Glutamato de Monossódio 99.9%

SUPERAGI

販売元 **遠藤貿易株式会社**

スーパ味面白帖

133

ノサツブのコンブ

日本人とコンブは切っても切れぬ仲。スーパー味が料理とただならぬ深い仲といった場合、そのコンブの一番よい採れる処は北海道根室市の北端ノサツブ岬から舟で十分とかからぬ貝殻島。ところが、ノ連が戦後のドサクサ紛れに齒舞国後まで占領してしまつた関係で、この貝殻島まで日本漁民を追いはらつてしまつた。コンブとりで生計を立てていた漁民は、やむにやまれず密漁(?)をやり、ノ連の監視船にとつつかまつて、カラフトにおくられ苦役を強いられる。とうとうコンブとりは、盗時の一割にも足らぬ激減ぶりである。それがこんど日ソコンブ協定で安全操業ができるようになり、ノサツブ漁民の死活問題が解決した。

コンブ恋しやブラジル移民
たとえ一ときれ一コンブでも

但し、スーパー味にはかなわない...



PREFEITURA MUNICIPAL DE BASTOS
AVISO

A Prefeitura Municipal de Bastos, Aviso, aos proprietários de imóveis beneficiados com a rede de esgotos e que deverão construir a ligação externa em suas prédios, para servirem-me da rede coletora de esgotos, deverá procurar esta Prefeitura para informações, tendo em vista os serviços de ligação externa serem obrigados a obedecer rigorosamente as normas da Lei Municipal no. 110, de 28/10/63 que regula o Serviço de Esgotos de Bastos, bem como, ficarem sujeitos a fiscalização por profissionais indicados pela prefeitura.

Aviso, ainda, que se ligação domiciliar externa não corresponder as normas exigidas pela Lei em referência, os serviços serão interditados pela Prefeitura.

Bastos, 30 de Outubro de 1963.

Prefeitura Municipal de Bastos.

市役所より

アビーズ

各自建物所有者は、下水溝と各屋敷内の下水管をリーガする時は勝手にやってはなりません。六三年十月廿八日郡令一〇〇号に決定された通り、市役所に一応相談して下さい。市役所の指定した本職監督のもとに工事をする事になりました。もし勝手にされすと工事の中止を命ぜられるにつき御注意!

夜警について御礼と

更らに御願ひ

過去二ヶ月にわたり皆様の御協力によつて夜警の目的を果たす事が出来まして誠に有難く厚く御礼を申し上げます。その後盗難事件も極めて平穏でありますので、夜警中止の声を耳に致しますが、これも今迄の夜警の効果絶大であったため、御同慶の至りに堪えませぬ。

折角開始したことであり、その上各産業組合商社などから多大の援助を受け期待を寄せられて居りますので、この度役員会にかけますと、あと、もう一ヶ月だけ継続することに決定致しました。

各位に於かれまして多忙の処御迷惑とは存じますが、あと一廻り御出役下さる様御願ひ申し上げます。きく処によればイフリ方面では未だ瀬々と盗難事件が、あつとを断たず、悩みのタネとなつてゐる由、バストスでも昼間の盗難が一、二起つていますので、いま暫くの御協力方重ねて御願ひ申上げる次第でございます。

十月廿一日

中央区長

各組長(役員)一同

中央居住各位御一同様

養鶏ダンキ作ります

給水カンノ、その他材料いろいろもつて居ります。

御用の節は、小沢籠製造へおいで下さい。マノエ、ル

井戸ほり、下水溝掘り

便所ほり

何でも一切承ります

Pocino Manoel Chotti

宮崎信枝女史から聞いた

インジヨの話 その四

日常生活

シンクラー河流域に住んでゐるインジヨはツピロ、カラニ一族系統の土人で一部落七、八十名から多くて百二、三十名から成り部落と部落と巨離は五六十キロもはなれてゐる。水の便利のよい処、河川沼沢の近くに居をかまえる。屋根の傾斜の急な掘立小屋で、大きな家に教家族乃至十数家族が一しよに任んでゐる。彼らは一ヶ所に長くて十年、多くは七、八年でムカンサしてしまふ。農業上連作がさかなく、他適地を探して移るのである。しかし、その土地で特種の産物が出るような処、土器製造などの産地であれば別である。彼らは塩をどうして手に入れか？このことは各所で廣間を受けるが彼らは昔から、水草から食塩を採ることを知つてをり、沼沢に自生する、ホテイ草の如き水草を、ラスレーラでかき集め、之を天日で乾燥する。数日でカラカラにかわいた処を火を放つて焼くので、のこった灰に水をかけて濾過すると赤色の液となる。この液を煮つめると塩が凝固する。但し純白な食塩ではない。塩は彼らにとつては貴重だし、一年一回食塩製造の日があつて部落總出で共同作業をやる。未だら家族の教に依つて酋長が分配する。女たちは毎朝沼沢に水汲みに行く。カメを頭にのせて、先ず水をカメに充たすと今度はハカカになつて(もともとハカカだけれと、ナニまではおして)水浴してから家に戻る。女は髪を束ねないで肩から背中たらしめて洗う。洗濯などしない。女は家事炊事をする外マンジヨカヤミリヨの農事を教わる。女の子が十五、六になると家事を教わる。ミンシヤホルなどめんとうなものがないから、たのしいことである。女はやはりパンノ、ろいを炊しがる。男でもシャツ、ズボンなどもあつたものでおめかしをするものもある。吾々外未者が訪問すると彼らは、誰かにもらつたシャツやビジヤマを着て出てくる。彼らは経済観念がないわけではない。食うことが生活の重要な部分なので、それ以外のことに頭を費すことが少ない。今他種族と競争することもないし、土地の私有観念もないので、人生至る処青山ありの生活である。もし、ホルトガル人が彼らに鉄器を教へなかつたら今以つて彼らの文明は石器時代のままで、一日の進歩もしてないであらう。それ程彼らの文化は、おくれである。

農工用小型内燃機関

ルセリア
京野五郎 著

四年の苦心ここに実を結ば

伯国移民五十五年を迎え、これを記念すべく本書をコロニアの皆様に捧ぐ。今やブラジル農業も機械化され、農耕、灌漑、運搬、すべて、発動機関によらないものはありません。ガス、石油、ガソリン、重油を燃料とする内燃機関の一般的智識は、もう常識であって知らない時代おくれとなります。在伯日本国特命全权大使田村景一閣下が本書に序をよせられ、「これからの機械農の骨子ともいいうべき内燃機関について、わかりやすく合理的な使用法を懇切丁寧に教えてあます処なし」と指通されて居りますと、全然の素人にも判るように、原理から修理に到る迄、数十の図解と共に巨細にわたって説明教導して居ります。此の道にインテレッサをもたれますように。

実地講習について

本書をごらんになって、尚一步ふみこんで実地に習得したいと思われるか、或は青年団などで、その御希望がございましたら、京野講師はよろこんで出張いたします。条件は左の通りです。

1. 出張は旅費実費、足代として申受けます。又宿泊食事を賄っていただきます。
2. 講習料はいただきません。その代り教科書として本書の御購入を願います。
3. なるべく十人位まとめていたいただきます。但し地域的に不可能な場所でしたら数人でも、よろし。

○ 習得して損のない仕事、智識。

機械のことを知っておくは一生の利益。自動車のギアが出来るより、もっと大切です。

○ 新時代の機械農具に対する根本的な智識をせひおほえましよう

御問合せは、さしあたり

バーストス 週報 社へ

AGRADECIMENTO

O GRÊMIO ESTUDANTIL SÃO JOSÉ, FAZ, ATRAVÉS DESTA, OS SINCEROS AGRADECIMENTOS ÀS PESSOAS QUE CONTRIBUÍRAM PARA A AQUISIÇÃO DE BRINDES, POR OCASIÃO DO III JOGOS DA PÁTRIA, DE 7 DE SETEMBRO, LEVADO A EFEITO JUNTAMENTE COM O GRÊMIO ESTUDANTIL LABOR.

IRMÃOS SHIDA	5.000,00
FIACÃO DE SEDA HASHIMOTO	5.000,00
FIACÃO DE SEDA BRATAC S/A	5.000,00
CASA TARODA	3.000,00
CASA MAEYAMA	3.000,00
MANTIRO KYONO	3.000,00
DR. TAKEO KIMURA	3.000,00
IRMÃOS KANEKO & CIA.	3.000,00
HUGO SASSAKI	2.000,00
COOP. AGRO-AVÍCOLA DE BASTOS	2.000,00
TOHORU NISHI	2.000,00
AKIRA KOMODA	2.000,00
JOSE ITAGAKI	2.000,00
MASSAO HONDA	2.000,00
TSUTOMU MINAGUCHI	1.000,00

Costas de Natal Amarel S/A
Brinquedos Amarel S/A

INFORMA :-

Resultado do sorteio realizado no dia 30 de Outubro de 1963. Extração pela Lotaria Federal do Brasil.

- 1º prêmio no. 30.867 (Uma Casa ou automóvel)
- 2º prêmio no. 55.603 (um Televisor 21)
- 3º prêmio no. 23.842 (Uma Lava-louça automática)
- 4º prêmio no. 60.456 (um refrigerador gelomático)

Bastos, 30/10/63
Agenda Pastakalis
AGENTE

少女俳句 秀子(十一才)

あつかいによい子おやつのソルベッテ
ドミンゴはせんたくせわし ソルベッテ

。インジオのつづき...
大昔からブラジルの山野をわがもの顔にふるまっていた幾多のインジオはその頃推定人口百万以上あったであろうといわれるが、次第に白人移住者に追いついてわれ山奥へ々々と圧縮せられ人口も次第に減って往時の十分の一にも足らず、よほどの保護を加えない限り滅亡してしまいう相である。現に人類学上、滅亡したと推定せられる、いくつかの土民もあるとのことである。

彼らの中には簡単な織物を作る種族もあるが大部分は物々交換によって入手したパンノをいくらかもっている。マンジヨのすり卸し作業をして居ると、蛇がひどくてかゆくならない。そんな時ポロのカーミザでもきて居れば大変なちがいで、上半身だけシャツをまとい、尻から下はマルカシの土人の女ノ、さそキミューキテレツな光景だわう。

彼らの住んでいる地帯は熱帯が、それに近い処だ。だからこそ年中ハカ力で通せるが、それでも大陸の奥地では夜は冷々とする。彼らは暖をとるために家の中で焚火をする。睡りを催すとそのままゴロリ横になる。つるであんだハンモックなども用いる。

彼の結婚は同部落内で成立することもあり他部落から迎えることもある。二は大切な問題は近親血縁結婚をさけることである。この場合村の古老たちが集って彼らの血縁について知っている限りの知恵を絞るのである。

インジオの生態についてはこれまで色々なことが多くのフロロソール達によって明らかになっていくが、まだ不明な点もかなり多く、将来の研究にまたねはならぬ事か沢山のこざれている。

ことにインジオの経済に今メスが入れられて居るが、未開人種の中にも厳然とした経済の法則の働いていることなど中々興味深いものがある。

又彼らの中に死者がある場合、土葬する時にとなえる経文のようなもの、解状、靈魂の問題さいかに考えているか、宗教と宗教心の前道又は将来性の問題なども現在のこら本判っているとはいえずやはり此後の研究に俟つものが多い。

土人の音楽、楽器、踊り、ダンスなど各所でしばしば見聞したが裸身に、エノケで彩色をほとこし、テンホののろい唄声に合せて数人、十数人と乱舞するものものしい村のお祭り、土人調な土人の生活を多彩に色取る楽しみの随一であろう。

宮崎先生の話はあるとしてつきる処を知らない。此の若い女性に資金、時間とを見つけ次第、何度でも土人部落を訪問する意欲にもえているようであった。(終)

金一百針也 三浦新治郎
金三百針也 清 金二郎
金三百針也 小沢丑松
金二百針也 諸角嘉一
金五百針也 山根松美
金二百針也 星野博美
計三、三〇〇也

○第二エスペランサ区
平井喜見三郎
平井 馨
平井 馨
佐藤栄太郎
佐藤栄五郎
松永清市
郷原寅市
計五〇〇也

○アルツラ区
金一百針也 田中三郎
金一百針也 阿久津朝彦
金二百針也 中村秋水
金二百針也 園 馨
金二百針也 橋本若男
金二百針也 溝越平八郎
金二百針也 中原寅一
金二百針也 岩原鈴市
金二百針也 末野忠利
金二百針也 岩橋滿雄
金二百針也 坪井 政
金二百針也 山崎哲二
金五百針也 入江 均
計九〇五〇也

○久口リア区
金二百針也 森 啓
金二百針也 清水長義
金二百針也 竹田武夫
金二百針也 伊勢島義忠
金二百針也 村上 章
金三百針也 萩原友四郎
金三百針也 三宅一男
金三百針也 萩原完治
金五百針也 上村六郎
金五百針也 井上繁雄
金三百針也 井上源次郎
金三百針也 溝部 優
金五百針也 真木 保
金五百針也 真木 保
金三百針也 吉浦秀次郎
金三百針也 吉田三吉
金三百針也 天野 昇
金二百針也 風間敬蔵
金二百針也 竹原 惠
金三百針也 上ノ島照去
金三百針也 本多正一
金三百針也 菅井 覚
金三百針也 清家壽郎
金三百針也 佐竹万四郎
金三百針也 淡 立
金三百針也 長瀬一市
金三百針也 茂庭憲亮
金三百針也 古賀一敏
金三百針也 新津夏好
金三百針也 新津 晋
金三百針也 中浦三司
金三百針也 古賀土知
金五百針也 上田敏夫
計一、一〇〇也

○ウニオン工区
金一〇ト也 木口正功
金一〇ト也 佐藤一男
金一〇ト也 松浦 茂
金一〇ト也 戸川卓一
金五百針也 三鼓梅男
金五百針也 谷中唯文
金五百針也 隠岐重弥
金一〇ト也 樋口敏郎
金三百針也 大野正一
金五百針也 篠田紀元
金五百針也 吉田正治
金三百針也 磯谷三門
金三百針也 小倉 毅
金一〇ト也 大野英雄
計九、五〇〇也

○ウニオン工区
金五百針也 栗田実守
金五百針也 西川統平
金一百針也 西川金作
金四百針也 畑中道太郎
金二百針也 鈴木信夫
金五百針也 生方工義
金五百針也 島崎勝巳
金四百針也 池田謙司
金五百針也 三鼓樂美
金五百針也 森玉信子
金五百針也 本多教雄
金五百針也 吉元梅子
金五百針也 京野万治郎
金百針也 木場茂盛
金百針也 高木 定
金百針也 炭谷一美
金五百針也 板垣運之
金百針也 土井繁雄
金二百針也 橋岡行雄
金五百針也 板垣拂市
金四百針也 星島則雄
金五百針也 南 楠
金百五十針也 大山利雄
計三、三〇〇也

○ウニオン工区
金五百針也 坂口義一
金五百針也 今野林次郎
金五百針也 桑原久治郎
金二百針也 初貝勘三
金五百針也 若野耕一
金五百針也 山根三郎
金百針也 榎原 博
金百針也 史会従業員同
金二百針也 古川成三
金三百針也 中浦成一
金五百針也 溝畑多一郎
金五百針也 中浦芽事
金二百針也 矢野武信
金二百針也 増田駒一
金五百針也 谷口 泉
金五百針也 檜森 正
計一、一〇〇也

○ウニオン工区
金五百針也 田中三郎
金五百針也 阿久津朝彦
金二百針也 中村秋水
金二百針也 園 馨
金二百針也 橋本若男
金二百針也 溝越平八郎
金二百針也 中原寅一
金二百針也 岩原鈴市
金二百針也 末野忠利
金二百針也 岩橋滿雄
金二百針也 坪井 政
金二百針也 山崎哲二
金五百針也 入江 均
計九〇五〇也

○ウニオン工区
金二百針也 森 啓
金二百針也 清水長義
金二百針也 竹田武夫
金二百針也 伊勢島義忠
金二百針也 村上 章
金三百針也 萩原友四郎
金三百針也 三宅一男
金三百針也 萩原完治
金五百針也 上村六郎
金五百針也 井上繁雄
金三百針也 井上源次郎
金三百針也 溝部 優
金五百針也 真木 保
金五百針也 真木 保
金三百針也 吉浦秀次郎
金三百針也 吉田三吉
金三百針也 天野 昇
金二百針也 風間敬蔵
金二百針也 竹原 惠
金三百針也 上ノ島照去
金三百針也 本多正一
金三百針也 菅井 覚
金三百針也 清家壽郎
金三百針也 佐竹万四郎
金三百針也 淡 立
金三百針也 長瀬一市
金三百針也 茂庭憲亮
金三百針也 古賀一敏
金三百針也 新津夏好
金三百針也 新津 晋
金三百針也 中浦三司
金三百針也 古賀土知
金五百針也 上田敏夫
計一、一〇〇也

○ウニオン工区
金五百針也 栗田実守
金五百針也 西川統平
金一百針也 西川金作
金四百針也 畑中道太郎
金二百針也 鈴木信夫
金五百針也 生方工義
金五百針也 島崎勝巳
金四百針也 池田謙司
金五百針也 三鼓樂美
金五百針也 森玉信子
金五百針也 本多教雄
金五百針也 吉元梅子
金五百針也 京野万治郎
金百針也 木場茂盛
金百針也 高木 定
金百針也 炭谷一美
金五百針也 板垣運之
金百針也 土井繁雄
金二百針也 橋岡行雄
金五百針也 板垣拂市
金四百針也 星島則雄
金五百針也 南 楠
金百五十針也 大山利雄
計三、三〇〇也

○ウニオン工区
金五百針也 坂口義一
金五百針也 今野林次郎
金五百針也 桑原久治郎
金二百針也 初貝勘三
金五百針也 若野耕一
金五百針也 山根三郎
金百針也 榎原 博
金百針也 史会従業員同
金二百針也 古川成三
金三百針也 中浦成一
金五百針也 溝畑多一郎
金五百針也 中浦芽事
金二百針也 矢野武信
金二百針也 増田駒一
金五百針也 谷口 泉
金五百針也 檜森 正
計一、一〇〇也

○ウニオン工区
金五百針也 栗田実守
金五百針也 西川統平
金一百針也 西川金作
金四百針也 畑中道太郎
金二百針也 鈴木信夫
金五百針也 生方工義
金五百針也 島崎勝巳
金四百針也 池田謙司
金五百針也 三鼓樂美
金五百針也 森玉信子
金五百針也 本多教雄
金五百針也 吉元梅子
金五百針也 京野万治郎
金百針也 木場茂盛
金百針也 高木 定
金百針也 炭谷一美
金五百針也 板垣運之
金百針也 土井繁雄
金二百針也 橋岡行雄
金五百針也 板垣拂市
金四百針也 星島則雄
金五百針也 南 楠
金百五十針也 大山利雄
計三、三〇〇也

○ウニオン工区
金五百針也 坂口義一
金五百針也 今野林次郎
金五百針也 桑原久治郎
金二百針也 初貝勘三
金五百針也 若野耕一
金五百針也 山根三郎
金百針也 榎原 博
金百針也 史会従業員同
金二百針也 古川成三
金三百針也 中浦成一
金五百針也 溝畑多一郎
金五百針也 中浦芽事
金二百針也 矢野武信
金二百針也 増田駒一
金五百針也 谷口 泉
金五百針也 檜森 正
計一、一〇〇也

○ウニオン工区
金五百針也 栗田実守
金五百針也 西川統平
金一百針也 西川金作
金四百針也 畑中道太郎
金二百針也 鈴木信夫
金五百針也 生方工義
金五百針也 島崎勝巳
金四百針也 池田謙司
金五百針也 三鼓樂美
金五百針也 森玉信子
金五百針也 本多教雄
金五百針也 吉元梅子
金五百針也 京野万治郎
金百針也 木場茂盛
金百針也 高木 定
金百針也 炭谷一美
金五百針也 板垣運之
金百針也 土井繁雄
金二百針也 橋岡行雄
金五百針也 板垣拂市
金四百針也 星島則雄
金五百針也 南 楠
金百五十針也 大山利雄
計三、三〇〇也

○ウニオン工区
金五百針也 坂口義一
金五百針也 今野林次郎
金五百針也 桑原久治郎
金二百針也 初貝勘三
金五百針也 若野耕一
金五百針也 山根三郎
金百針也 榎原 博
金百針也 史会従業員同
金二百針也 古川成三
金三百針也 中浦成一
金五百針也 溝畑多一郎
金五百針也 中浦芽事
金二百針也 矢野武信
金二百針也 増田駒一
金五百針也 谷口 泉
金五百針也 檜森 正
計一、一〇〇也

○ウニオン工区
金五百針也 栗田実守
金五百針也 西川統平
金一百針也 西川金作
金四百針也 畑中道太郎
金二百針也 鈴木信夫
金五百針也 生方工義
金五百針也 島崎勝巳
金四百針也 池田謙司
金五百針也 三鼓樂美
金五百針也 森玉信子
金五百針也 本多教雄
金五百針也 吉元梅子
金五百針也 京野万治郎
金百針也 木場茂盛
金百針也 高木 定
金百針也 炭谷一美
金五百針也 板垣運之
金百針也 土井繁雄
金二百針也 橋岡行雄
金五百針也 板垣拂市
金四百針也 星島則雄
金五百針也 南 楠
金百五十針也 大山利雄
計三、三〇〇也

○ウニオン工区
金五百針也 坂口義一
金五百針也 今野林次郎
金五百針也 桑原久治郎
金二百針也 初貝勘三
金五百針也 若野耕一
金五百針也 山根三郎
金百針也 榎原 博
金百針也 史会従業員同
金二百針也 古川成三
金三百針也 中浦成一
金五百針也 溝畑多一郎
金五百針也 中浦芽事
金二百針也 矢野武信
金二百針也 増田駒一
金五百針也 谷口 泉
金五百針也 檜森 正
計一、一〇〇也

第四回十字軍へ聖地へ出征するようにならぬイノセントが要請したにも拘わらず彼らはコンスタンチノールで、とぐろを巻いてしまつて動かぬので、イノセント法王を立腹してしまひ、一ニ一五年のララン大会議で新十字軍勅請の勅令を發した。

それから約十年たつて、フランス及びドイツに「少年十字軍」が起つた。

少年十字軍 といふのは次のようにして起つた。

一ニ一二年夏、北フランスの一村の羊飼いの少年エネン又はある日神を見た。食ひのパンを彼に乞ひ、聖地奪回と聖墓の解放を託した。一通の手紙を彼に与へて立まつた。見ると彼の羊が一せいにひざまづいて少年を拜する。神の使命を悟り、一心に御神託をひらめて歩いた。しはうくする内数千の少年少女が集つて少年エネンを盟主と仰いだ。他の地方にも同様な使命のもとに集つた。團結が出来たが、みなエネンを統率者に推



ヤギウラ
イルモンス

鮮魚 サントス

製氷

氷菓 ソルベツテ

飲料水 卸小賣

セルベリシニア

タルシユ

其他

Bar e Sorveteria Yaguira Irmãos

製特

して立てた。少年の中、一番年かきは十二才位でエネン又は十才。その子供はカリが熱に浮かされたように、イタリヤ海港に向つて道軍した。子供たちの両親や司祭たちは、仲天して彼らの無謀をとめた。けれど一部脱落したのみで、大部分は志をかえす。国王アリツスはパリ大学の伝士や司祭に命じて、くいとめようとした。が、ハレルヤ、神われうを予り給うの信念うごかしがたく少年らは大行進を増しつ、南下して行くのであつた。

法王イノセントはこれをきいて「われらは少年に取らる。大人のおむつてゐる間に彼らは此々として聖地の奪回に行くとおもつた。さういふ、イノセントは第四十字軍に裏切られて、新十字軍を起そうと全歐に十字軍をつめる説教師を派遣した。頃なので歐洲各地には一種の奮憤した空気が漂つていたのであろう。

少年十字軍の奮起も、この所産ではなかつたであらうか。

少年軍の行進を一目見んものと通過の所々では物や金を恵み神の使者少年エネン又をとりまいて、その身体にふれ、彼の衣服を切りとつて聖遺物とした。さうした古いキリスト教的信仰の中で、おきた出来事だけに、批評の余地は全くない。只ありがたや、ありがたや、の波である。

道々仲間がふえて行つた。僧侶、商人農民、今やいうクレンタイク、赤れも仲間入りをしてゐる。少年十字軍はマルセルユから七艘の船に分乗して出帆した。第一回の不幸は数日の内にやつて来た。ナジニア付近で暴風にあひ二艘の船は少年少敵もろとも沈没した。のこつた五艘にはウエニスの高人以上の極悪な船主とならぬ者が居り、船の進路をアフリカのアレクサンドリアに向け、ここから一、二のころ奴隷に売り飛ばしてしまつた。幸いアレクサンドリアのサルタ、若い頃パリに学んだことのある人、者だつたので子供たちを非道な取りあつかいから免じた。アルセイユの船主たちは後神聖ローマ帝王フリドリヒ二世の回教徒の反乱鎮定戦争の時、皇帝をあさむいて回教徒に売らうとした。天網カイカイで船主たちはとらえられて死刑に処せられた。少年十字軍がマルセルユを出発して十七年目皇帝はアレクサンドリアのサルタンと和を結び、その時この少年十字軍の中、いくらかは解放された。だがそのあとに未だ七百人が主隷としてアレキサンドリアにのこつてゐた。さくも哀れな話である。

偶然同じ第一ニ一二年ドイツに十字軍少年ニコラウスが首魁で南イタリヤまで押しかけた数千の少年があつた。(続く)

AUTO ELETRICO MASSARU

ESPECIALISTA EM: ENROLAMENTOS de MOTORES, DINAMOS, INDUSTRIAIS E MOTORES ELETRICOS EM GERAL

IN STALACOES EM GERAL

MASSARU HONDA

INSCRIÇÃO. 842-E
Atende-se dia e a noite

Avenida Tamoyos, 549 - Fone, 2067 - Tupã - C. P.

本多

勝

ツパン市アベニータ、タモイヨス、五四九
電話 二〇六七番

バストスの皆様おしらせいたします。私
こと長らくの間、ツパン市大山田自動車修
理工場に勤務して居りましたが、此のたび
独立して左記の場所にて、モトール、電気
に関する一切の修理工場を開設いたしまし
たので皆様の御用命をお待ち申上いたします。
迅速・丁寧な仕事を致します故、御知友
方へ御吹聴下さる様、宣敷御引立の程御願
い申上いたします。

急 告

Aviso de Cine-Bastos

十一月八日(金)夜八時 九日(土)九時半 *Arte de amibação*
東映系 花の折鶴笠 大川橋蔵 桜所弘子 明と喧嘩、東海道に沈
天然色 橋幸夫 北条き子 開く橋と橋の大魅力
ここの東海道馬入川の渡し、折しも岸をはなれようとする舟へ、かけつけ大
阪の米問屋ナールの屋の番頭弥平治……まアとにかくおもしろい痛快股旅道中です
十一月十日(日)夜九時半 十一月(月)八時 *Mãe, Papula dos Meus Olhos*
東宝系 瞼の母 中村錦之助 大川恵子 木暮実千代
天然色 松方弘樹 中原ひとみ
女恋い合羽が夜露にぬれる光状の旅、当代一の適役錦之助の番場の忠太郎
十一月十五日(金)八時 十六日(土)九時半 *Montanha, Meu refugio abnente*
松竹大映 燃ゆる若者たち 山村聡 早川保 倍賞千恵子
天然色 生命も幸福も賭けて者者甘何故山へ登るのか、栄達か冒険か? ?
十一月十七日(日) 十八日(月) 南語名もエレコンも只今不明
日活系 地図のない町 山村高広 山田五十鈴 山下あけみ
天然色 十一月廿二日(金) 廿三日(土) *Três Cavalheiros são a Hong-kong*
東京系 続・社長洋行記 森繁 加東 新珠 草笛
天然色 十一月廿四日(日) 廿五日(月) *A Glade da Mulher*
東宝系 女の座 高峯秀子 星由里子 淡路恵子 三橋達也
司業子 草笛光子 宝田 明 小林樹樹
団令子 北あけみ 夏木陽介 笠智衆